

北陸学院高等学校
卒業生が語るミッション

北陸学院で見つけた
「英語の先生」という未来

関西学院大学教育学部教育学科1年
しま なほな さん
島 菜々華さん
北陸学院中学校2014年度卒業
北陸学院高等学校2017年度卒業

中高と生徒会で活躍。平田教諭に憧れ、英語教師を志す。勉強する意味をきちんと生徒に伝えられる教師になりたいと教育学部に進学。

北陸学院中学校・高等学校教諭
英語科主任
ひら た さん
平田 純 教諭

県内私立高で13年間教壇に立った後、現職に。生徒に英語の面白さを伝えたいと英語の楽曲やICTを活用し、工夫を凝らした授業を実践。

1885年の創立以降、「ミッション」の名で親しまれてきた北陸学院高等学校。今回は、教育方針「勉強プラスもうひとつ」のもと充実した学生生活を送り、自らの使命に向かって歩んでいる卒業生に話を聞いた。

平田：島さんが高1でカナダに短期留学したときの引率教員の一人が僕でした。中学生のときから留学しようと考えていたんですか。

島：はい、そうです。中学1、2年生の頃は英語の課題があまりに多く、こなすだけでも大変でしたが、おかげで基礎力がついたようです。ある頃から急に英語が理解できるようになり、大好きになりました。

平田：北陸学院は英語教育に力を入れてい学校なので、公立中学校に比べると英語の授業時間が多いんですよ。

島：クイズみたいな英作文添削とか、授業がとても楽しかったです。中学では1学年1学級、3年間ずっと一緒だからみんな仲が良く、失敗しても他人の目が気にならない。授業中は質問が飛び交い、活気に満ちていました。

平田：勉強以外の中学時代の思い出は何ですか。

島：生徒会活動や学校行事、ボランティア活動などです。社会を知る機会をたくさん得られたことが私にはかけがえのない財産となりました。そのような北陸学院の教育にひかれたことや先生と生徒の距離が近いこと、留学のこと、それに難関私立大学への指定校推薦枠が豊富なことから高校もミッションを選びました。

平田：カナダへの短期留学はどうでしたか。

島：わかっていないはずの英語が口からなかなか出てこなくて焦りました。でも、少しずつ伝わるようになってうれしかったし、でき

なかったショックから帰国後は英語の授業に真剣に臨むようになりました。平田：僕たちのねらい通りの体験をしてくれてありがとう。ショックは成長のバネになるんですよ。

島：それ以来、英検や進路など、しょっちゅう平田先生に相談していましたね。手が届かないように思える望みでも先生は決して「無理」と言わず、生徒の可能性を信じてアドバイスしてくださいました。そんな先生を見て私も教師になりたい、勉強する意味をきちんと伝えられる教師に、と考えるようになったんですよ。

平田：勉強が身に入らない時期もあったよただ、「自分が苦しみ、頑張った経験がない教師は生徒に頑張れとは言えない」と助言してからの努力は見事でした。これからはもっと苦勞してください。そうすれば将来きっと素敵な生徒たちに出会えますよ。

島：はい、頑張ります。英語の曲を使ったり、オリジナルの教材がQRコードでダウンロードできたり、先生の授業は本当に魅力的でした。この学校で最高の先生、最高の仲間と出会えたことは私の一生の宝物です。



全教室に設置され、多くの授業で活用している電子黒板。使用したデータは動画化し、ネットを経由して生徒と共有するなど、家庭学習での活用も実践しています。

新生バスケット部で学んだ
人生の「ミッション」

東海大学体育学部体育学科3年
おお くら りゅう の すけ さん
兄・大倉 龍之介さん
北陸学院高等学校2015年度卒業

バスケットボールの名門・野々市市立布水中学校から北陸学院高等学校へ入学。2013年創立の男子バスケット部の1期生となり、創部2年目から全国大会に出場した。東海大学体育学部に進学後も、全国屈指の強豪バスケット部で腕を磨いている。

東海大学体育学部競技スポーツ学科1年
おお くら そう た さん
弟・大倉 颯太さん
北陸学院高等学校2017年度卒業

兄と同じ布水中バスケット部の出身。中学時代に全国優勝を果たした後、北陸学院高の中心選手として、全国の舞台でインターハイベスト8、ウインターカップ3位(いずれも2016年度)などに輝いた。東海大学でも兄とともにバスケット部で活躍している。

颯太：龍之介が高校へ進むとき、まだ男子バスケット部がなかったミッションを選んだのはびっくりしたよ。

龍之介：監督の濱屋先生と一緒に「石川県バスケットを変えたい」と思ったんだ。颯太こそ、県外の強豪校に行くとはかき思ってた。

颯太：濱屋先生の評判を聞いたのと、中学で全国優勝した仲間が「一緒にいこう」と言ってくれて、それなら地元の高校でも全国上位を狙えると思ったから。部活動以外に勉強もしっかりやる高校だから、そこは覚悟して入ったけど。バスケット部員は自分たちで学校生活のルールも作っていたよ。

龍之介：うん。濱屋先生はいつも「バスケットが上手くてもダメだ」と指導しているし、普段の生活から規律正しくするために、僕ら1期生が始めた。「挨拶をする」とか、「授業後の黒板は進んで消す」とか。初めは乗り気じゃない部員もいたけど、日常生活でルールを守っていたら、バスケットでも一人ひとりが自分の役割を果たせるようになって、チーム力が上がったね。

颯太：なるほど。僕も3年生になった年は、大会で思うように勝てなくて悩んだ。それまでは自分がチームを引っ張ることばかり考えていたけど、試合中に下級生に声をかけ



試合中は、本校バスケット部顧問の濱屋教諭を含むチーム全員で何でも作戦会議(ハドル)をし、状況分析・判断をしながら自分たちがすべきことの意志を統一する。



今年度開催された全日本バスケットボール選手権県代表決定戦で初優勝。対戦相手に応じてスタイルを変える「考え、変化するチーム」でチーム力を高めている。

けたり、励ますようにしたら、みんなのプレーにも自信が生まれて、全員で支え合えるチームになった。バスケットだけ、自分だけの考え方から抜け出せたときに、もっと成長できることを学べた高校時代だったな。

龍之介：東海大学バスケット部も選手の自主性を尊重してくれて、自分が成長できる環境だよな。大学受験のときは、先生方から入試科目の面接やプレゼンテーションの対策を受けられて助かったよ。颯太は？

颯太：僕は一人で頑張るつもりだったけど、担任の先生が無言を言わずに受験対策の授業をしてくれた(笑)。でも実際の試験で、その対策がばっちり役立ったから、先生には心から感謝してる。

龍之介：ありがたいうね。僕は高校時代を通じて、親やチームメイトも含めて、自分が誰かに支えられていることを実感した。今、プロバスケット選手を目指しているのも、これまで支えてくれた人たちにこたえたい気持ちが大きいよ。

颯太：特にミッションは、自分の将来や目標のために頑張る生徒をサポートしてくれるから心強いよ。僕も高校で成長できたから、プロや日本代表を目標にできているし、これから入学する後輩たちにも、やりたいことに向かって挑戦してほしいね。

2019年度 入試のご案内

北陸学院高等学校

Hokuriku Gakuin high school

		推薦入試(専願・併願、スポーツ専願・併願)	一般入試(一次)	一般入試(二次)
募集定員 (第1学年 普通科)	特別進学コース 総合進学コース	男女合わせて200名		
試験日程	出願期間	1月7日(月)~1月10日(木)	1月18日(金)~1月25日(金) ※1/19(土)は除く	3月14日(木)~3月16日(土)
	試験日	1月12日(土)	2月1日(金)	3月18日(月)
	試験会場	①本校	①本校②小松③羽咋	①本校
	選考方法	面接(本人) 書類審査(調査書兼推薦書)	学力試験(国語・数学・英語・理科・社会) 書類審査(調査書)	作文試験/面接(本人) 書類審査(調査書)
	合格発表	1月16日(水)	2月6日(水)正午	3月18日(月)

※一般入試(一次)の本校会場のみ、1月31日(木)の午後1時30分から4時まで下見ができます。

試験会場 ①本校:北陸学院高等学校... [金沢市・白山市・野々市市・かほく市・河北郡・石川県外の受験者]
②小松:サイエンスヒルズこまつ(小松市こまつ2番地 TEL.0761-22-8610)... [加賀市・小松市・能美市・能美郡の受験者]
③羽咋:羽咋市商工会館(羽咋市旭町ア139 TEL.0767-22-1393)... [羽咋市・羽咋郡・七尾市・鹿島郡・輪島市・鳳珠郡・珠洲市の受験者]

北陸学院中学校

Hokuriku Gakuin Junior high school

		男女合わせて40名	
試験日程	出願期間	1月8日(火)~1月15日(火) 午前9時~午後4時(土曜日、日曜日、祝日は除く)	
	試験日	1月19日(土)	
	試験会場	本校	
	選考方法	学力試験(国語、算数、理科、社会) / 面接(児童のみ) / 書類審査(調査書)	
	合格発表	1月23日(水)	

ミッションならでの、学ぶ環境!



グロリア・チャペル

毎朝の礼拝を行うチャペルです。創立100周年を記念して導入したパイプオルガンの音色に心を落ち着かせ、自分と向き合います。



電子黒板

すべての教室に設置。動画や音声、画像を使いながら授業を行うため、生徒の興味・関心を引くことができます。



中学生のお子様をもつ保護者の方へ

スカラシップ奨学金制度*1... 下記成績優秀者の3年間の授業料を無償*2とします

- ①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者
- ②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

※①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

※1:本制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断となることもあります。

※2:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。

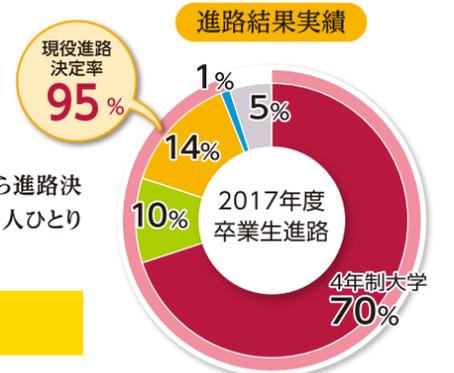
※3:世帯収入によって金額が変わります。

※4:毎月の授業料から「高等学校等就学支援金制度」の支給額を差し引いた金額です。合計29,000円/月 合計19,100円/月

従来	就学支援金が1倍の場合*3	1年目	2年目	3年目
授業料 29,000円	授業料 -9,900円	高等学校等 就学支援金 -9,900円	高等学校等 就学支援金 -9,900円	高等学校等 就学支援金 -9,900円
		北陸学院高校 スカラシップ 奨学金制度を利用した場合	スカラシップ 奨学金制度*4	スカラシップ 奨学金制度*4
		-19,100円	-19,100円	-19,100円
		3年継続して 合計0円/月		

2018年度の大学入試結果から 合格実績で見る「進学力」

本校では、生徒の個性を活かした進路指導をしています。生徒自身が将来を考えながら進路決定ができるようサポート。最近では現役の4年制大学進学率が3年連続70%を超え、一人ひとりが目標を持って学び、志望する進路への歩みを進めています。



2017年度卒業生 4年制大学 主な合格実績 **すべて現役合格!!**

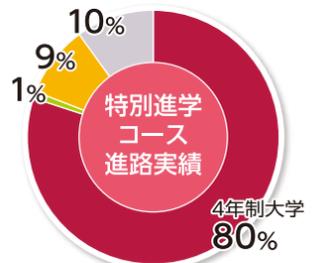
国公立大学

- 金沢大学2名 (人間社会学域 学校教育学類・文系後期一括)
- 金沢美術工芸大学1名 (美術工芸学部芸術学専攻)
- 富山大学1名 (理学部生物圏環境科学科)
- 石川県立看護大学1名 (看護学部看護学科)
- 公立小松大学1名 (国際文化交流学部国際文化交流学科)

TOPICS 1

金沢大学:「文系後期一括・理系後期一括」入試

平成30年度入試よりスタートしました。1年次は「国際基幹教育院 総合教育部」に所属。入学してから時間をかけて興味のある分野を探し、2年進級次に学類を決定できる入学方法です。はじめての入試で対策が難しいなか、本校の生徒は日頃の積み重ねで基礎が定着していたため、見事合格することができました!



4年制大学 短期大学 専修・各種学校 就職 未定・浪人

難関私立大学

- 同志社大学11名 (神・経済・社会・心理・スポーツ健康科学・政策・生命医科学・文・文化情報・法)
- 関西学院大学6名 (教育・人間福祉・文・法)
- 明治学院大学5名 (経済・国際・社会・文)
- 青山学院大学2名 (教育人間科学・総合文化政策)

TOPICS 2

推薦入試のためのポートフォリオ

小論文や面接のサポートを進路指導部や教職員総動員で実施。入学時からの学習の歩みを進めていく独自の取り組み「進路ファイル」は、志望校を選択する際のふりかえりに役立ち、小論文や面接の対策にもなります。本校では、職種から考えるのではなく、どんなことが好きか、どんな仕事をして役に立ちたいかなど違う視点をもって進路を考えるように指導しています。

他にも!

生徒それぞれが進路実現に向けて羽ばたいています!

大阪芸術大、関西大、京都外国語大、京都産業大、近畿大、神戸女学院大、白百合女子大、津田塾大、帝京大、東海大、同志社女子大、名古屋外国語大、名古屋科大、日本歯科大、日本大、日本福祉大、フェリス学院大、法政大、立教大、立命館アジア太平洋大、立命館大、山梨学院大...など

なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか?

MISSIONの「教育力」

Educational Capability

勉強プラスもうひとつ

部活動や生徒会、習い事などさまざまな「もうひとつ」に取り組み、充実した学校生活を過ごすとともに、人間的成長を目指します。



豊富な指定校推薦枠

「キリスト教学校教育同盟加盟校」である同志社大や関西学院大、明治学院大などへの推薦枠を有しています。



オーダーメイドの進路指導

入学時より面談を実施し、継続的な進路指導を行っています。教員が一体となり、生徒一人ひとりに最適な入試スタイルをサポートします。



月刊北國アクタス2019年1月号掲載記事